

平成 18 年度上半期 ディスクロージャー



となみ野農業協同組合

目 次

ごあいさつ	1
地域貢献に関する取り組み	2
1. 全般に関する事項	2
2. 地域からの資金調達の状況	2
3. 地域への資金供給の状況	2
4. 文化的・社会的貢献に関する事項(地域とのつながり)	5
財務状況や事業に関する開示	7
1. 金融再生法債権区分額(単体)	7
2. 単体自己資本比率(国内基準適用)	7
3. 預貸等状況(貯金、貸出金、預け金、有価証券の残高)	7
4. 有価証券等時価情報	8

ごあいさつ

組合員及び地域ご利用者の皆さまには、益々ご健勝のことと心よりお慶び申し上げます。

平素は、JAとなみ野の各事業に対し深いご理解と温かいご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、平成18年度上半期のJAとなみ野は、長期基本構想に掲げておりました「支店の見直し」を含む機構改革により、今春4月10日から統合支店体制による支店営業活動を開始させていただきました。

また、同時に進行してきました経済事業の改善では、2資材センターを統一した資材配送センターの業務開始、生活関連事業においてはマーケット・葬祭事業に続く自動車事業の株式会社化など、組合員の営農と生活を守り続ける事はJA組織を健全に維持し続ける事であると位置付け、取り組みを実施してまいりました。

この機構改革には色々なリスクもありましたが、「出向く体制」「弾力的な営業体制」「充実した相談サービス機能体制」を日常の活動方針とし、組合員をはじめとする地域ご利用者の皆さまよりご意見を伺いながら、統合して「良くなった」「便利になった」と言っていただけよう今後とも取り組んでまいりますので、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ここに、経営の健全性・透明性を基軸とした経営内容、財務内容を正しくご理解いただくため、今年度上半期におけるディスクロージャー誌を発行いたしましたので、ご一読をお願い申し上げ、ご挨拶といたします。

平成18年8月

となみ野農業協同組合
代表理事組合長 佐野日出勇

地域貢献に関する取り組み

1. 全般に関する事項

当組合は、砺波市、南砺市の一部(平成16年11月1日合併前の福野町、井波町、利賀村)を事業区域とし、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助(お互いに助け合い、お互いに発展していくこと)を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当組合の資金は、その大半が組合員の皆さま等からお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当組合では資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体等にもご利用いただいております。

当組合は、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しております。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

なお、組合員資格別の員数及び出資金額の内訳は次のとおりです。

	員数(人)	出資金額(百万円)
正組合員	10,386	2,773
准組合員	4,052	168

2. 地域からの資金調達の状況

貯金・定期積金残高

組合員をはじめ地域の皆さまからお預りした貯金の残高は、133,146百万円(うち定期積金の残高は、7,323百万円)となっております。

資格別の貯金・定期積金の残高の内訳は次のとおりです。

(単位:百万円)

組 合 員 等	109,536
そ の 他	23,610
合 計	133,146

3. 地域への資金供給の状況

(1)貸出金残高

組合員をはじめ地域の皆さまへの貸出金の残高は、33,996百万円となっております。JAは地域金融機関として、地域社会の発展と豊かな暮らしの実現に貢献することを使命と考え、農業資金、事業資金や個人向けのご融資に積極的に対応してまいりました。

資格別の貸出金残高の内訳は次のとおりです。

(単位:百万円)

組 合 員 等	23,751
地 方 公 共 団 体 等	7,617
そ の 他	2,627
合 計	33,996

(2)制度融資取扱状況

農業制度資金とは、農業経営に必要な資金を低利で利用できる融資制度です。

農業制度資金には大きく分けて、国や地方公共団体が、JA等民間金融機関の資金を原資とする貸し付けに

利子補給などを行うもの、 財政資金を直接貸し付けるもの、 財政融資資金などを原資とするものの3タイプがあり、その目的・用途に応じて次ページの表のとおりとなります。

なお、資金別融資残高の内訳は次のとおりです。

(単位:百万円)

農業近代化資金	455
農業経営基盤強化資金(スーパーL資金)	372
経営体育成強化資金	12
農業経営負担軽減支援資金	21
農業経営安定資金	36
中山間地域活性化資金	4
農業経営改善促進資金(スーパーS資金)	100
農業基盤整備資金	2

(3)貸出金商品

農業者の皆さまには、JA 独自の営農資金をご用意しております。

その他にも事業資金、住宅ローン、教育ローン、マイカーローンなど、組合員をはじめ地域の皆さまの事業や暮らしに必要な資金をご融資しております。

4. 文化的・社会的貢献に関する事項(地域とのつながり)

(1) 文化的・社会的貢献に関する事項

各種農業関連イベントや、地域活動への協賛・後援

高齢者福祉活動への取組み

年金相談会の開催

税務相談会の開催

農業用廃プラスチックの回収(ハウス用被服ビニール・肥料袋・農薬空きポリ容器等)

日本赤十字社の献血への積極的参加

(2) 利用者ネットワーク化への取組み

年金友の会

共済友の会

青色申告相談会

コシヒカリオーナー制による体験活動

(3) 情報提供活動

組合員だよりなど JA 広報誌の発刊

インターネットを通じた組合員等利用者への情報提供

営農だよりの発行

(4) 店舗の体制

店舗一覧（金融共済課）

（平成18年8月末 現在）

店舗名	住所	電話番号	ATM設置
本店	砺波市宮沢町 3-11	32-8600	
中央支店	砺波市苗加896	32-2030	
北部支店	砺波市林1107	32-3140	
庄西支店	砺波市矢木25-1	32-2134	
庄東支店	砺波市頼成46	37-0046	
庄川支店	砺波市庄川町青島846	82-1237	
福野支店	南砺市柴田屋30	22-4320	
井波中央支店	南砺市岩屋277-2	82-1551	
出町支店	砺波市表町5-9	32-3003	
油田支店	砺波市三郎丸247-1	32-2046	
井波本町支店	南砺市本町2-10	82-1023	
利賀支店	南砺市利賀村89	68-2211	
五鹿屋ふれあいセンター	砺波市五郎丸1116	32-3037	
鷹栖ふれあいセンター	砺波市鷹栖1042	32-2102	
若林ふれあいセンター	砺波市狐島186	32-3502	
高波ふれあいセンター	砺波市高波839	32-2206	
中野ふれあいセンター	砺波市中野242	32-2202	
南般若ふれあいセンター	砺波市秋元633	32-2104	
柳瀬ふれあいセンター	砺波市柳瀬577	32-2077	
太田ふれあいセンター	砺波市太田1366	32-2159	
東般若ふれあいセンター	砺波市東保940	37-1135	
梅檀野ふれあいセンター	砺波市福岡256	37-0258	
梅檀山ふれあいセンター	砺波市井栗谷69-2	37-1102	
種田ふれあいセンター	砺波市庄川町五ヶ445	82-1305	
東山見ふれあいセンター	砺波市庄川町金屋2766	82-1156	
雄神ふれあいセンター	砺波市庄川町庄396	82-3106	
野尻ふれあいセンター	南砺市野尻653	22-2118	
南野尻ふれあいセンター	南砺市苗島305	22-3018	
広塚ふれあいセンター	南砺市松原新1771-1	22-2616	
東石黒ふれあいセンター	南砺市布袋56	22-2416	
安居ふれあいセンター	南砺市安居199-1	22-2207	
福野高瀬ふれあいセンター	南砺市三清西11	22-2472	
南山見ふれあいセンター	南砺市山見344	82-0236	
井波高瀬ふれあいセンター	南砺市三清東333	82-1251	
砺波総合病院 エレナ			

サンデーバンキング、ボックスATM、室内ATM

財務状況や事業に関する開示

1. 金融再生法開示債権区分額（単体）

（単位：百万円）

区分	平成18年度上半期末 （平成18年8月末）	平成17年度末 （平成18年2月末）
破産更生債権およびこれらに 準ずる債権	124	152
危険債権	542	515
要管理債権	0	85
小計	684	753
正常債権	33,450	30,463
合計	34,135	31,217

2. 単体自己資本比率（国内基準適用）

平成18年度上半期末 （平成18年8月末）	平成17年度末 （平成18年2月末）
14.33%	14.14%

3. 預貸等状況（貯金、貸出金、預け金、有価証券の残高）

（単位：百万円）

	平成18年度上半期末 （平成18年8月末）	平成17年度末 （平成18年2月末）
貯金	133,146	135,406
貸出金	33,996	31,113
預け金	88,123	92,948
有価証券	10,211	8,910

4. 有価証券等時価情報

有価証券

(単位：百万円)

保有区分	平成18年度上半期末 (平成18年8月末)			平成17年度末 (平成18年2月末)		
	取得価額	時 価	評価損益	取得価額	時 価	評価損益
満期保有目的	-	-	-	-	-	-
そ の 他	10,295	10,211	84	9,011	8,910	100
合 計	10,295	10,211	84	9,011	8,910	100

- ・本表記載の有価証券の時価は平成18年8月末における市場価格等に基づく時価により計上したものであります。
- ・取得価額は償却原価法適用前、減損処理前のものです。